

藻岩新聞

藻岩高校
新聞局

盛り上がった学校祭！！

皆がそれぞれの思いを持って

熱かったのは？



各クラスが、そのクラスの個性を生かしたお店や各部活の展覧会など大いに盛り上がりとても熱い学校祭でしたが、その中でも特に熱かったのは、「ライブ」だったと思う。

自分たちで組んだバンドでオリジナルの曲やアーティストのカバーを歌ったりしていた。どのバンドも聞いていて、「この難しい歌を歌うのか」などと驚いた。

でも、全体を通して体育館に足を運ぶ人が少なかつたのは残念な事だと思う。

あの会場の盛り上がりや自然と体がリズムを刻んでしまうそんな感覚はこの場所では味わうことのできない特別な体験だと思つ。



なので、一度体育館に足を運んでみるのはどうだろうか？

そして演奏を聴いて「バンド」や「音楽に触れる」きっかけになったり、聴いていたバンドに感化されて、自分もバンドをくんでやってみようとなる人も出てくるかもしれない。繰り返しになります。が、来年是非、体育館に足を運んでみては？

昼食は？



色々見所のある学校祭だったので校内を歩き回っていたら、お腹が減って来ると思います。そんなお腹を満たしてくれる「マ」のバザーだったり出店などなどありますが、皆さんは知っているでしょうか。年生の自転車置き場の近くにきていた一台のキッチンカーの存在を。

そこで、本格的なインドカレーを販売していた。カレーは数種類あり、辛さも選べる。しかも毎年来ていたので校内だけに留まらずに校舎内から出てカレーを買っていくってみては？

縁の下の力持ち「放送局」



学校祭の全ての音響をやっていたのはどこでしょうか？

そう！放送局です！放送局はタイムスケジュールを放送したり、クラスステージの音響等々を行っていました。そう正に縁の下の力持ちだったのです！

そして、学校祭だけでなく数多くの行事などにも欠かせない放送局。

影ながらも、私たちが支えてくれていた放送局に感謝しましょう。

裏の顔

祭りといえば「お化け屋敷」だと思つ方も多いのではないのでしょうか？

今回の学校祭にも二クラス合同お化け屋敷があり、大変盛り上がりました。

そんな中気になつたのは2年6組です。写真を撮りに全クラスをまわっているとかわいらしい受付に目を奪われました。

内容は入ってからのお楽しみといわれ、ライトとカメラを持つてはいると、そこは黒い布で光をすべて遮られた恐怖の空間でした。

恐怖に震えたカメラがとらえた、たった一枚が下の写真です。

暗闇をスピードを上げて向かってくる姿は「こわい」の一言でした。

「裏の顔」というのはまさにこのことを指すのだと、脱出後に思いました。

みなさんも来年の学校祭はお気づけて。

編集後記

記念すべき藻岩高校新聞局の初新聞です。だいぶ前の行事の記事にはなりますが楽しんで頂いたのなら嬉しい限りです。これからも応援よろしくお願ひします。

新聞局一同

